

2022.04.06

令和4年度1学期始業式講話

友達の輪を広げよう！

校長 松本 雅史

いよいよ新しい学年がスタートしました。

一つ学年があがった今の気分はどうか。

これまで仲の良かった友達と別々のクラスになってしまって少し残念に思っている人もいるかもしれません。これからどんな毎日になるのだろうと、期待以上に不安な気持ちが大きい人もいるかもしれません。でも、今日から全てがスタートです。みんな平等にスタートです。これまでの友だちを大切にしつつ、ここから新しい友達を作っていくのです。友達づくりは、声をかけるところから始まります。五小には、友達づくりの達人がたくさんいると思います。一人で、さみしそうにしている人がいたら、明るく、優しい心でこえをかけましょう。挨拶もたくさんしましょう。そして、一人一人が友達の輪をこれまで以上に大きく広げていってください。まずは、1か月、どこよりも仲のよいクラスを一人一人の優しさで行動でつくっていきましょう。

さて、春休みの間も、新型コロナウイルスの感染拡大が止まりません。学校生活の始まりとともに、学校で感染を広げてしまうのではないかという心配の声が多いのも事実ですし、私も心配でなりません。大切なみなさんの健康、ご家族の健康、そして教職員の健康が、いつおびやかされてもおかしくない状況です。

こうした状況だからこそ、この困難をみんなで気持ちを一つにして乗り越えていきたいと思えます。そのために大切なことを、3点確認したいと思います。もう分かっているよ、と簡単に考えず、しっかり取り組みましょう。

一つ目は、「決して無理をしない」ということです。熱があつたり、少しでも体調がおかしくなったりしたら、無理をしないで休んで体調を整えてください。ご家族に体調が優れない方が出た時も、自分が元気で休んで様子を見るようにしてください。

二つ目は、学校での生活です。自分が感染しないというだけでなく、自分は症状が出ていないだけで、もしかしたら感染しているかもしれないという気持ちを常にもって欲しいと思います。自分の不注意で、友達にうつしてしまうことが起きないようにするには、一人一人の意識が大切です。

具体的には今後も3つのことを守って欲しいと思います。

①**マスクの着用**・・・食事と体育での主運動以外では、きちんとマスクを着用します。マスクを外す時は、決して話はしません。でも、これから暑くなります。登下校など、暑い時はマスクを外すなど熱中症にならないよう気をつけましょう。マスクを外したら話はしません。

②**手洗い・消毒**・・・ウィルスがついた手で顔を触ることが危険といわれています。手を常に消毒することで、自分への感染を防ぎます。鉄棒や手すりなどみんなが触るものを触った後、手をしっかり洗ったり消毒したりすることを徹底します。

③**大声の禁止**・・・一番飛沫が心配なのは、大声です。教室での大声はもちろん禁止です。多くの人が共有する、廊下、階段でも静かに落ち着いて過ごします。もちろん、友達に抱きつくなどはしません。

三つ目は、かかってしまった人が出てしまったら、みんなで心の中で回復を応援しようということです。いつ誰がかかってもおかしくありません。知らないうちにうつしたり、うつされたりということが起こってくるでしょう。かかってほしくはないけれど、万が一かかってしまっても、みんなは自分を応援してくれているという安心感の中で治療や療養に専念できる五小でありたいと思います。

マスク着用、こまめな手洗い、大声禁止をしっかりと守り、お互いを思いやる優しさで、静かに生活し、コロナを五小から撃退していきたいと思います。これで、始業式の話は終わります。